人権啓発指導者養成セミナー

第3回

人権研修プランニング講座



ISO26000 Human Rights

ISO26000 発行を契機にして、新たな人権啓発のあり方を考える。

平成23年2月18日(金)
14：00～17：00
（開場：13：30）

2010年11月、組織の社会的責任に関する国際的なマネジメント規格であるISO26000が発行されました。
従来言われてきた「企業」の社会的責任のみならず、世界のあらゆる「組織」を対象にした国際規格として、
「人権・平和・環境」という地球規模の普遍的課題に基づく認識や行動が、強く求められるようになりました。
中でも人権については、国際的な基準が明示されたことに伴い、
その重要性がより一層高まってきています。今回は、ISO26000発行を契機にして、
企業・団体における新たなマネジメント・システムの構築と、
従来の人権研修のあり方を考えることを目的に、
本プランニング講座を実施致します。
皆様のご参加の程、心よりお待ちしております。

対　　象　人権研修企画・実施・運営担当者
＜定員 40名 申込先着順＞

参加費用　￥2,000－
当日、会場でお支払い下さい。

会　　場　東京都人権プラザ
（台東区橋場1-1-6　裏面地図参照）

申込方法　電話又は参加申込書(裏面）により
ＦＡＸでお申込み下さい。

申込締切日　平成 23 年 2 月 16 日（水）

［講師紹介］

(CSOネットワーク共同事業責任者)
黒田かをり 講師
ISO26000策定において、日本のNGOエキスパートとして活躍。「社会的責任に関する円卓会議」運営委員などを務める。国際NGO、市民社会、社会的責任に関する講演、執筆が多数。

(当センター人権研修講師)
星野 仁司 講師
中外製薬(株)において人事・人権業務に永年従事する傍ら、東京人権啓発企業連絡会の啓発委員を務める。退職後は当センター講師として多数企業・行政団体等の人権研修の現場で活躍。

主催：（財）東京都人権啓発センター